



緑の園



5月号

ヒルトップハイツ

グリーンプラザ



デイサービスセンター

だより

第107号

令和7年5月1日発行



Eagles/One Of These Nights(1975)



## 風薫る5月。 外気浴なんかに快適な 気候となりました。

いよいよ5月になりました。

さて、風薫るさわやかな5月となり若草色に染まる明るい心地よい季節です。

日差しが心地よいある日のこと、「今年の冬は雪も少なくてすごしやすくてよかったわぁ。」

と、ある利用者さんが朝の挨拶を交わしたときにお話しされ、続けて「こんなに冬が楽だったらここに入るんでなかったな」と仰るので、「本当にそうなんですか?」と尋ねたらしばらく間があって「たぶん…」でお話が終わりました。

内心「こんなともういい出ていく!」って言われたらどうしようかとヒヤッとしたけどまずは一安心といったとこでした。

さて、特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツにおきまして3月末、新型コロナウイルス感染症の罹患者が発生いたしましたので施設を閉鎖しておりましたが先月の24日をもちまして新たな感染者が確認されず、感染された方々も皆さん軽快したことから解放いたしました。

感染された方はもちろんのこと、ご家族様・関係各位には多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。



今後は今まで以上に感染予防に職員一同取り組んでまいりますのでこれからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

新しい施設長です。どうぞよろしくお願いいたします。



この度、加藤施設長の後任として令和7年4月1日付けをもちまして特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツならびに丸瀬布デイサービスセンターの施設長を拝命いたしました。

もとより浅学菲才ではありますが関係各位のご指導とご支援によりまして一所懸命、施設運営に努力しその重責を全うする所存でありますので何卒前任者同様ご講義賜りま

すようお願い申し上げます。



なお、特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツならびに丸瀬布デイサービスセンターの施設長を拝命いたしますのは平成31年

以来となりますことから当時お世話になっていた方から先日「お帰り」とお声をかけていただきましてとてもうれしく思いました。これからよろしくお願いいたします。

令和7年4月1日

特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツ  
丸瀬布デイサービスセンター



施設長 小原 稜



## 面会に関してのお願いです。



日頃より当法人の運営につきましてご利用者様、ご家族様に多大なるご協力を賜り役職員一同心より感謝いたしますとともにお礼申し上げます。

面会につきましては先月もお願いした通りですが、ヒルトップハイツ、グリーンプラザそして緑の園それぞれの施設におきまして4月26日(土)から5月11日(日)までの間制限させていただきますので皆様方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

先月ヒルトップハイツで新型コロナウイルスへの感染により3週間余り対応のため施設を閉鎖したばかりです。今回の措置にご理解を賜りたく存じます。



## 今月の予定を紹介いたします。

雪解けもすすみいよいよ活動的な季節となりました。

当法人のそれぞれの事業所でも外出する機会もようやく増えてきました。

札幌では先月末桜がいよいよ開花し丸瀬布地区でも鑑賞できるようになりましたら、開花時期を見計らってデイサービスをはじめすべての施設で「桜鑑賞会」を開催する予定です。

グリーンプラザでは「端午の節句」と「母の日」に「お茶会」を開催する予定です。



緑の園では14日(水)に「衣類販売会」を行います。

また、天気が良ければ園外での散策ができるかと思います。

各施設の行事につきましては新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ懸念される状況ではありますが少しずつでも以前の活動に戻るよう職員一同日々努力しております。

ヒルトップハイツでは先月新型コロナウイルスの感染対応が落ち着きをみせた23日に開園祝賀会を開催しました。



内容は「お茶会」程度でしたが

今まで何もできなかったころに比べて少ないながらも食事以外で皆さんが集う機会を作れたこと、何より集っていただけた利用者さんの笑顔を拝見することができて、職員一同うれしく思いましたし感染対応の終息を実感することができました。



ヒルトップハイツにとってはつらい年度の始まりでありましたが改めての仕切り直しであります。

また、職員学習会でヒルトップハイツ職員の「おむつ勉強会」を21日(水)に予定しております。



## 今月もどうぞよろしくお願いたします。



さて、先日ヒルトップハイツで「認知症と身体拘束」の学習会が開催されました。

今回はビデオを見て職員の見聞交換という形式だったんですけど、その中でよく使われる「ちょっと待って」は行動を抑制する言葉なので「〇〇分待ってください」や「この作業が終わったら来ますので待っていてください」等明



確に伝えてからその場を離れましょう。とのことでした。

私(おばら)の経験したことで「施設長さん私のお願いを聞いてもらいたいんだけど」と利用者さんに呼び止められました。

出かける前に呼び止められたので「これから外出する予定なので10分くらいでもいいですか?」と答えたら「私の話は10分程度の話ではないです。」といわれました。

真剣味がないととらえられたのかわかりませんが認知症が存在する方の場合にはすぐ対応しなければならぬということもあるという例外的(?)な事案でした。

どっちにしてもその方のことをきちんと把握しておくことが必要なんだと思



います。施設の役割の第一の条件は何より利用者さんに害を与えないこと。快適に生活してもらえるにはどうしたらよいか、日々勉強が大切ですよ。でわ。(おばら)